

令和3年度 第1回福島県再生可能エネルギー 関連産業推進研究会開催のご案内

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会では、「再生可能エネルギー先駆けの地 ふくしま」の実現を目指して、産学官のネットワークの形成、新技術の情報提供や企業間交流活動を進めております。

昨年10月に政府が発表した「2050年カーボンニュートラル宣言」、今年2月の改定により新たな段階に入った「福島新エネ社会構想」のもと、今後ますます「再生可能エネルギーの更なる導入拡大と社会実装」の実現に向けた取組の加速と事業化に向けたビジネスチャンスの拡大が期待されています。

今回の研究会では、世界のカーボンニュートラル、更には「ビヨンド・ゼロ」を可能とする革新的技術の確立を目指す「革新的イノベーション戦略」を担う「国立研究開発法人 産業技術総合研究所 ゼロエミッション国際共同研究センター」から専門家をお迎えし、再生可能エネルギーを含む将来のゼロエミッションの取組みについてご講演いただきます。また、再生可能エネルギー導入拡大に向けた国及び福島県の取組みや本研究会の今年度の活動方針など、再生可能エネルギー産業への参入や展開に不可欠な情報をお伝えします。

是非この機会を逃すことなく、多数の会員のご参加をお待ち申し上げます。

◆ 概要 ◆

1 日 時 令和3年5月28日（金）14:00～16:00

2 場 所 WEB開催 ※ 参加申込書にご記入いただいたメールアドレスに招待メールをお送りします。

3 内 容

(1) 特別講演

「イノベーションによるカーボンニュートラルの実現と新たな産業の可能性」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

ゼロエミッション国際共同研究センター 副研究センター長 羽鳥 浩章 氏

羽鳥浩章氏プロフィール

1989年4月工業技術院 公害資源研究所入所、同資源環境技術総合研究所を経て、現在は国立研究開発法人 産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 ゼロエミッション国際共同研究センター(GZR) 副研究センター長。2020年1月に発足したGZRは、ノーベル賞受賞者である吉野肇研究センター長のもと、世界のカーボンニュートラルを可能とするイノベーションの創出を目指して研究開発を進めている。

(2) 今年度における国の取組方針

「再生可能エネルギー政策の動向」

経済産業省資源エネルギー庁

新エネルギー課

課長補佐

目黒 満雄 氏

(3) 今年度における福島県の取組方針

「再生可能エネルギーにかかる取組について」

福島県企画調整部エネルギー課

「再生可能エネルギー関連産業育成・集積に向けた取組の御紹介」

福島県商工労働部次世代産業課

(4) 今年度の再エネ研究会活動方針

エネルギー・エージェンシーふくしま

4 申込締切 令和3年5月26日（水）

5 募集定員 Web 150名（先着順、定員になり次第終了）

6 参加費 無料

◆ お申込み方法 ◆

当研究会へご入会の上、「参加申込書」に記入し、メールにてお申し込みください。

◆ お申込み・お問い合わせ ◆

（公財）福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

〒963-0215 郡山市待池台1-12

Tel:024-963-0121 Fax:024-963-0122 E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp





送付先 エネルギー・エージェンシーふくしま

E-mail : e.a.fukushima@f-open.or.jp



**令和3年度 第1回福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
参加申込書**

1	会社・団体名、所属	
	役職	氏名
	電話	E-mail
2	会社・団体名、所属	
	役職	氏名
	電話	E-mail
3	会社・団体名、所属	
	役職	氏名
	電話	E-mail

申込締切：令和3年5月26(水)



事務局

(公財) 福島県産業振興センターエネルギー・エージェンシーふくしま